



収穫
・収穫適期は、7割程度の籾が黄化し、穂首に近い籾はわずかに緑色が残っている時期。
・高温下の登熟なので、普通期栽培より収穫適期が短い(5日間程度)。

水管理
・収穫1週間前までは、間断かん水又は飽水管理を続ける。早い時期の落水は、登熟不良・品質低下を招く。
・台風襲来時は、茎葉からの蒸散が大いいため、深水とする。

病虫害防除 section containing:
- 種子消毒 (Seed disinfection)
- 防除農薬 (Pesticides)
- スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) (Succinea and Giant Freshwater Snail)
- 箱剤体系 (Box agent system)
- 液剤体系 (Liquid agent system)
- 粒剤体系 (Granule agent system)
- 病害虫 (Pests and diseases)
- 粒剤体系 (Granule agent system)
- 農薬の飛散に注意 (Pay attention to pesticide drift)

土づくり
●家畜ふん尿処理物の利用
●土壌改良資材の施用
Table with columns: 施用の時期, 資材名, 施用量(kg/10a), 備考

施肥
Table with columns: 肥料名, 基肥, 穂肥, 成分量 for varieties like コシヒカリ and 夢つくし.

基肥が側条施肥の場合
●肥料はベスト化成444を使用する。
●固結して機械に詰まる可能性があるため側条施肥の場合はくみあい48号の使用はしない。

基肥一回全量施肥(一発肥料)の場合
Table with columns: 品種名, 肥料名, 全層施肥, 側条施肥, 全層施肥の成分量

除草
●初期除草剤
●中後期除草剤

Table with columns: 剤型, 除草剤名, 使用時期, 使用量(10a当り), 使用上の注意

Table with columns: 対象雑草, 除草剤名, 使用時期, 使用量(10a当り), 使用上の注意

※水稲管理日誌を必ず記帳しましょう。肥料・農薬の注文はJAへ!!
この栽培暦は、JA米の生産基準を兼ねています。
JA米とそれ以外を区分してJAに出荷しましょう。